平成30(2018)年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業
地域日本語教育スタートアッププログラム　報告書

団体名　　福知山市　　（都道府県：京都府）

1. 当該地域の情報　（2019年　2月現在）

地域の課題	地域ぐるみでの多文化共生、日本語教育の推進の在り方について検討することができていない。民間国際交流団体や各自治会などとの関係構築を図ることができていない。
在住外国人数 外国人比率	【福知山市人口】 78166人（平成３１年２月末現在） 【在住外国人数】 978人（平成３１年２月末現在） 【外国人比率】1.25％（平成３１年２月末現在）
在留外国人の状況	【主な国籍】 （平成３１年２月末現在） 韓国（257人）フィリピン（227人）ベトナム（171人）中国（138人）ブラジル（50人）朝鮮（22人）インドネシア（20人）ペルー（18人）米国（13人）マレーシア（10人） 【在留資格】 （平成３１年２月末現在） 特別永住者（253人）永住者（247人）技能実習２号ロ（108人）技能実習１号ロ（92人）定住者（83人）日本人の配偶者等（63人）国際業務（３７人）家族滞在（18人）技能実習１号イ（14人）技能実習２号イ（11人）技能（１１人） 【滞在年数・在留期間などの状況】 依然として特別永住者、永住者など、在留期間の定めがない外国人の割合が多いが、人数は以前から横ばいである。一方ここ最近、ベトナムやブラジルからの技能実習生の新規転入者が増加している。
在住外国人の 日本語教育の現状	・現在、ふくちやま日本語教室（福知山市堀地区）には学習者登録者数が50人おり、平成３０年度は延べ226人の学習者がいた。 ・技能実習生の学習者が多く、会社の担当者が一度に複数名の学習者を連れて来られることが多い。 ・学習者の理解度別に分けて、日本語指導を行っているが、日本語支援ボランティアが少なく、学習者の多様なニーズに対応することが困難である。

2. 事業の内容

本プログラム取組年数	2年目
事業の目的	○日本語教育推進体制の検討 ○日本語教室開設・運営支援 ○日本語支援ボランティアの養成
事業の概要	・市内日本語教室及び民間国際交流団体、大学等の話し合いの場を設けて、それぞれの団体の取組みやその中での工夫や課題について情報共有・意見交換を行い、連携体制の仕組化を検討した。 ・引き続き日本語教室へコーディネーターを派遣し、日本語教室の運営及び教育方法について指導を行いながら、教室の運営及び教育の仕組化をボランティアとともに行った。 ・日本語支援ボランティアに関心がある人を対象に、養成講座を実施した。 ・ボランティア養成講座の受講生を対象に、日本語教室の教室見学会を行い、日本語教室のボランティアの増員を図った。
事業の対象期間	平成３０年４月～平成３１（２０１９）年３月
前年度の実績 （２年目以降の団体のみ記載）	○日本語教室の開設及び運営支援→２地域(堀・三和町川合)にて教室開設。現在、コーディネーターを派遣し、日本語教育の方法及び自律的な教室運営方法の指導を実施。指導の中で、目指す姿や教室の在り方、ニーズに応じた日本語指導体制などについて、教室ボランティアの方とコーディネーターとが随時話し合いを行っている。 ○多文化共生推進講演会の開催(平成２９年１１月１９日開催)→市主催、福知山公立大学及び福知山市国際交流ネットワーク会議の共催。講師にはシニアアドバイザーの西原鈴子様をお招きして、「多文化共生と地域の未来」を題に、集まった行政及び企業、民間国際交流団体関係者へ、共生の意義や日本語教育の必要性・社会的課題について講演をいただいた。 ○先進地視察→熊本市国際交流振興事業団日本語教室への視察、総社市日本語教室への視察 ○日本語支援ボランティア養成講座の開催→市主催。講師にはアドバイザーの財部仁子様をお招きして、日本語支援ボランティアのやりがいや心得などについて指導した。講座参加者には開設している日本語教室でのボランティア体験などを提案した。

	氏名	所属	職名	担当する役割
担当コーディネーター	諏訪　喜榮子	綾部国際交流協会	日本語支援ボランティア	ボランティア育成、教材作成、教室運営への助言等
	張　明軍	福知山公立大学	助教	他主体・セクターとの関係構築及び調整
	伊庭　弥広	福知山市国際交流ネットワーク会議		各事業の広報、事務、庶務、学習者・ボランティア募集

	氏名	所属	職名	継続・新規の別
担当アドバイザー	西原　鈴子	NPO法人日本語教育研究所	理事長	継続（　2年目）
	近藤　徳明	（公財）京都府国際センター	事業課長	継続（　2年目）
	財部　仁子	神戸YMCA学院専門学校日本語学科	専任講師	継続（　2年目）

3. 日本語教室の設置に向けた検討体制

⑴ 地域における日本語教育の実施に向けた検討体制

検討体制	日本語教育プログラムに関する助言、講座運営に関する助言等：諏訪　喜榮子（綾部市国際交流協会） 他主体・セクターとの関係構築及び調整：近藤　徳明（公益財団法人京都府国際センター）、張　明軍（福知山公立大学） ボランティア研修会の講師：財部　仁子（神戸YMCA学院専門学校日本語学科） 各事業の広報、事務、庶務：石田　彩奈（福知山市役所）

所属（担当課）	担当者名	職名
（公財）京都府国際センター	近藤　徳明	事業課長
綾部国際交流協会	諏訪　喜榮子	
福知山公立大学	張　明軍	助教
福知山市役所　まちづくり推進課	石田　彩奈	主査

⑵ 日本語教室の実施に向けた事業運営体制図

地域の機関・団体との連携体制	全体コーディネート：近藤　徳明（公益財団法人京都府国際センター） ボランティア育成、教材作成、教室運営への助言等：諏訪　喜榮子（綾部市国際交流協会） 広報、学習者・ボランティア募集：石田　彩奈（福知山市役所）

組織・団体・機関名	担当部局	職名	担当者名
（公財）京都府国際交流センター		事業課長	近藤　徳明
綾部国際交流協会			諏訪　喜榮子
福知山市役所	まちづくり推進課	主査	石田　彩奈

4．具体的な取組内容

(1)年間を通じた取組内容

年月	主な取組内容	コーディネーターの主な活動	アドバイザーの来訪
2018年 4月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 5月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00) ○日本語教室　総会(5月13日)	○日本語教室支援 ○日本語教室　総会出席	
2018年 6月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 7月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00) ○京都府北中部日本語教室ネットワーク会議参加(7月2日) ○第1回アドバイザー・コーディネーター会議(7月20日)	○日本語教室支援 ○会議出席	★第1回アドバイザー・コーディネーター会議(7月20日) ・市長表敬(日本語教育スタートアッププログラムについて) ・29年度事業報告について ・30年度事業計画について ・ボランティア養成講座の状況 ・報告について ・ふくちやま日本語教室の実情について
2018年 8月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 9月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 10月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 11月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2018年 12月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00) ○京都にほんごRingsに加盟、定例会参加(12月9日) ○京都府北中部日本語教室ネットワーク会議参加(12月13日)	○日本語教室支援	
2019年 1月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00) ○日本語支援ボランティア養成講座(1月12日) ○教室見学会(1月20日)	○日本語教室支援 ○ボランティア養成講座の運営支援、参加 ○教室見学会	★日本語支援ボランティア養成講座(1月12日) ・「日本語支援ボランティア」の役割、心構え、やりがい等について
2019年 2月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00)	○日本語教室支援	
2019年 3月	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00～16:00) ○アドバイザーの日本語教室視察(3月3日) ○国際交流　防災講座・多文化交流会(3月9日) ○第2回アドバイザー・コーディネーター会議(3月9日)	○日本語教室支援 ○防災講座・多文化交流会の運営支援、　参加 ○会議出席	★日本語教室視察(3月3日) ・日本語教室の自立運営に向けたアドバイス ★国際交流　防災講座・多文化交流会(3月9日)、第2回アドバイザー・コーディネーター会議(3月9日) ・平成30年度事業報告について ・2019年度事業計画について

(2) 立ち上げた日本語教室の詳細

教室の名称	ふくちやま日本語教室		
外国人参加者について	[国籍] ベトナム (31人)、ボリビア (6人)、ブラジル (4人)、中国 (1人)、フィリピン (2人)、ジャマイカ (1人)、インド (1人)、 韓国 (1人)、タイ (1人)、マレーシア (1人)、ジャマイカ (1人) [属性] 技能実習生や日本人の配偶者等が主な対象	参加者数 (内 外国人数)	受講者50名 支援者16名 (日本語指導者 0名、サポーター 0名)
開催時間数	総時間 80 時間	内訳 2時間 × 40回	
目標	外国人が日本の生活に根ざした日本語を学んでもらう。		

実施内容

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	内容	授業概要	支援者数
1	平成30年4月8日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	6
2	平成30年4月15日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	4
3	平成30年4月22日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	5	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	3
4	平成30年5月13日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	2	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	7
5	平成30年5月20日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	5	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	3
6	平成30年5月27日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	7
7	平成30年6月3日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	1	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	3
8	平成30年6月10日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	5
9	平成30年6月17日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	9	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	8
10	平成30年6月24日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	9	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	6
11	平成30年7月1日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	5
12	平成30年7月15日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	2	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	5
13	平成30年8月5日	2	治水記念館	6	七夕まつり	日本の文化体験(着付け・折り紙・笹かざり)	4
14	平成30年8月19日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	2	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	5
15	平成30年8月26日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	1	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	3
16	平成30年9月2日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	5	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	5
17	平成30年9月9日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	1	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	4
18	平成30年9月16日	2	人権ふれあいセンター 堀会館	8	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書(「みんなの日本語」)を使った日本語指導	3

19	平成30年9月23日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	6	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	4
20	平成30年10月7日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	2	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	4
21	平成30年10月14日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	4
22	平成30年10月28日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	3
23	平成30年11月4日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	5	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	4
24	平成30年11月11日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	8	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
25	平成30年11月18日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	8	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
26	平成30年11月25日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	10	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
27	平成30年12月2日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	6	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
28	平成30年12月9日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	8	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	3
29	平成30年12月16日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	2	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
30	平成30年12月23日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
31	平31年1月6日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
32	平成31年1月13日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	19	書初め	書初め体験・日本の食文化体験（お餅の試食）	5
33	平成31年1月20日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	12	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
34	平成31年1月27日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	8
35	平成31年2月3日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	3	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	10
36	平成31年2月10日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	11	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	8
37	平成31年2月17日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	13	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	5
38	平成31年3月3日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	8	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	9
39	平成31年3月10日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	10	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	8
40	平成31年3月17日	2	人権ふれあいセンター　堀会館	4	日本語指導	学習者の日本語理解度ごとに分けて、教科書（「みんなの日本語」）を使った日本語指導	7

【主な活動】

8月5日　七夕まつり

11月25日　日本語指導

1月13日　書初め

(3)その他関連する取組

取組名称	実施期間	内容
日本語指導のための研修会	2018年5月6日(日) 14時～16時	日本語を指導するための研修会を実施しました。 講師:諏訪　喜榮子さん(綾部国際交流協会、地域日本語教育スタートアッププログラム、コーディネーター) 参加者:6人
日本語指導のための研修会	2018年7月8日(日) 14時～16時	日本語を指導するための研修会を実施しました。 講師:諏訪　喜榮子さん(綾部国際交流協会、地域日本語教育スタートアッププログラム、コーディネーター) 参加者:4人
日本語支援ボランティア養成講座	2019年1月12日(土) 10時～15時	外国籍市民の日本語学習を支援するボランティアの育成を目的とした講座を実施しました。 日本語教室等で外国籍市民の日本語学習支援を行う「日本語支援ボランティア」の役割、心構え、やりがい等について理解・関心を深め、ボランティアとして教室活動等の各地域日本語教育の取組へ参画していただく人材を養成しました。 講師:財部　仁子さん (神戸YMCA学院専門学校　日本語学科専任講師、地域日本語教育スタートアッププログラム、アドバイザー) 参加者:37人
教室見学会	2019年1月20日(日) 13時～16時15分	ボランティア養成講座の受講者を対象に、ふくちやま日本語教室の見学、教室の概要説明、ボランティアの活動について、教え方の研修、ボランティアの活動見学、ボランティアの登録説明を行いました。 参加者:6人 新規ボランティア登録者:5人
防災講座・多文化交流会	2019年3月9日(土) 13時～16時30分	・防災講座① 日本人向け講座 講師:「やさしい日本語」有志の会　杉本篤子さん 内容:「やさしい日本語」12のルールについて、防災の知識について、ハザードマップについて 外国人向け講座 講師:「やさしい日本語」有志の会　花岡正義さん 内容:災害の種類、災害が起こったらすること、避難所について、防災グッズの紹介 ・防災講座② 講師:「やさしい日本語」有志の会　花岡正義さん　杉本篤子さん 内容:ハザードマップを使った、グループワーク ・多文化交流会 内容:非常食(缶入りのパンとパウチ入りのアルファ米)の試食 　　グループごとのフリートーク交流会 参加者:65人

【主な活動】

1月12日　日本語支援ボランティア養成講座

3月9日　防災講座・多文化交流会

3月9日　防災講座・多文化交流会

5．今年度事業全体について

進捗状況	一部、事業内容や実施時期の変更はあったが、概ね事業計画どおり実施した。
成果	○学習者の数に波はあるものの、ふくちやま日本語教室（堀地区）が設立されてからの2年間、ほとんど毎週教室を開催し、継続できている。 ○初めは日本語教育の経験がない、ボランティアばかりだったが、アドバイザーやコーディネーターの助言や研修もあり、教え方や教室の運営も形になってきた。 ○ボランティア養成講座をきっかけに、ボランティアの新規登録者も増えた。
地域の関係者との連携による効果	年度途中から、福知山公立大学の教員（多文化共生専門）が増員され、日本語教室の運営や国際交流イベントに参画いただけることになった。よって、これまでよりも福知山公立大学に市の日本語教育や国際交流事業へ深く関わってもらうことができ、専門的な意見を取り入れてより効果的に事業を行えた。
コーディネーターの主な活動	①ニーズの調査(0H) ②体制整備のための調整(42H) ③人材育成のための調整(42H) ④日本語教室開設及び運営のための調整(84H) ⑤教材作成に向けた調整(11H) ⑥その他(35H) （具体的な内容：4.（3）「その他関連する取組」に係る準備及び運営、会議　）
アドバイザーの主な助言	○日本語教室のボランティアと相談して、教室の運営体制（ルール）を決めて、整えること。 ○来年度はコーディネーターの諏訪先生が退任されるので、全く同じような事を頼める人材はいないかもしれないが、来年度はプログラム3年目というのもあるし、これをきっかけに、今までよりも教室の自立に向けて動いていったらいい。コーディネーターが毎週つきっきりで教室に行き指導するのではなく、定期的に（月1回など）集まって、日本語教室を見学、改善点等をアドバイスする等という関わり方に変更することを検討しては。 ○日本語教室の人にはコーディネーターになっていなくても、アドバイザー・コーディネーター会議に参加してもらったほうがいい。
今後の課題	○29年度、30年度の2年間御尽力いただいた、コーディネーター一名が今年度限りで退任される。新体制の下、アドバイザーやコーディネーターを頼らずに運営できる仕組みを作り上げ、教室の運営を軌道にのせる。 ○日本語教室のベテランボランティアに新コーディネーターに就任いただき、文化庁の研修と今までの経験を生かして、新人ボランティアの指導や研修を行えるような技量を身につけていただく。 ○引き続きボランティアと学習者募集の広報に努める。
今後の予定	【2019年度事業計画】 ○ふくちやま日本語教室の運営支援 ○外国籍市民のニーズ調査 ○日本語支援ボランティア養成講座の実施 ○日本語支援ボランティア研修会の実施 ○コーディネーター養成講座への参加 ○福知山市外国籍市民生活支援事業 ○福知山市国際交流イベント ○国際交流ボランティア活動の運営

本件担当　：　福知山市役所　まちづくり推進課　地域振興係